浄土真宗に関する実態把握調査（2017年度）
結果報告書

2017年11月22日

真宗教団連合
SHINSYU KYODAN RENGO

目次

■ 調査概要 P 2

■ ウェイトバック値 P 3

■ 回答者プロフィール P 4

■ 調査結果の概要

1 .価値観・宗教全般に関する意識・実態

寺院・仏教・僧侶に求めること P 7

人生観・人間関係観 P 9

人生観・宗教観 P 10

2 .浄土真宗に関する意識・実態

浄土真宗についての認知 P 12

寺院・僧侶との関わり、報恩講の参拝経験 P 14

浄土真宗の強み P 16

浄土真宗の僧侶に対するイメージ P 17

信仰していて良かった場面
僧侶の法話に対する印象 P 18

宗派・本山行事の認知経路 P 19

参加したい行事・イベント P 20

参加したい行事・イベント（自由回答） P 22

寺院に対する不満（自由回答） P 23

僧侶に対する不満（自由回答） P 24

■ まとめ P 25

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

調査概要

■ 調査目的：　宗教全般、および浄土真宗に関する認知状況や信仰実態を把握し、
真宗教団連合及び加盟各派における今後の教化活動に資する基礎資料とする。

■ 調査対象：　20～79歳の男女

①**一般：無作為抽出　全国**
※日本全国の在住者から性別・年代別に抽出

②**一般：無作為抽出　本山所在エリア**
※福井県、三重県、滋賀県、京都府の在住者から性別・年代別に抽出

③**真宗１０派**
※浄土真宗10派いずれかの信仰者から性別・年代別に抽出

■ サンプル設定：　n（回答者数）=3961

	①一般：無作為抽出 全国	②一般：無作為抽出 本山所在エリア	③真宗10派
ウェイトバック前	1098	806	2057
ウェイトバック後（回収目標値）	1098	848	2060

■ ウェイトバック集計
正確な市場実態の把握のために使われる集計法。
本調査においては、回答者数が、人口構成比に基づく信仰別・性別・年代別回収目標数に対し不足したものについて、３頁のとおりウェイトバック係数をかけて集計した。

※①②に関しては、割付内で性・年代ごとの人数を人口動態に合わせて割付を実施。
回収目標に不足するものについては、ウェイトバック集計で調整を行った。ウェイト値の詳細は３頁を参照。

■ 調査方法：　インターネット調査

■ 調査時期：　【予備調査】2017年10月20日（金）～ 10月26日（木）
【本調査】2017年10月24日（火）～ 10月26日（木）

■ サンプル抽出方：　インターネット調査会社が保有するモニタから抽出

■ 調査実施機関：　株式会社マクロミル

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

ウェイトバック値

■ 回収目標に回収数が不足した以下の割付については、ウェイト値をかけて集計を実施しました。

	回収目標数	回収数	ウェイト値
福井県_男性_20代	14	11	1.3
福井県_男性_70代	15	10	1.5
福井県_女性_20代	13	12	1.1
福井県_女性_60代	22	13	1.7
福井県_女性_70代	18	5	3.6
三重県_女性_60代	21	20	1.1
三重県_女性_70代	18	14	1.3
滋賀県_女性_70代	15	10	1.5
京都府_女性_40代	21	20	1.1
真宗10派	2060	2057	1.0

上記のウェイトバック値を使って、すべての質問で補正しています。

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

回答者プロフィール

［比率の差］については、【一般(全国)】との比較で高いもの・低いものを色付けして示しています。
ただし、回答者数が30人に満たない場合は統計的に少なすぎるため、色付けは行っていません。

性別

■男性　■女性

			n=	男性	女性
全体			(4,006)	53.9	46.1
信仰別	【一般：無作為抽出】	全国	(1,098)	49.4	50.6
		本山所在エリア	(848)	49.4	50.6
	【真宗10派】		(2,060)	58.2	41.8

年齢

■20代　■30代　■40代　■50代　■60代以上

			n=	20代	30代	40代	50代	60代以上
全体			(4,006)	10.0	14.2	16.5	16.2	43.0
信仰別	【一般：無作為抽出】	全国	(1,098)	13.7	16.3	19.5	16.5	34.1
		本山所在エリア	(848)	13.7	16.3	19.1	16.5	34.4
	【真宗10派】		(2,060)	6.6	12.2	13.8	16.0	51.4

未既婚

■未婚　■既婚

			n=	未婚	既婚
全体			(4,006)	29.6	70.4
信仰別	【一般：無作為抽出】	全国	(1,098)	35.0	65.0
		本山所在エリア	(848)	33.5	66.5
	【真宗10派】		(2,060)	25.1	74.9

居住エリア

			n=	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
全体			(4,006)	3.8	3.1	18.2	27.7	26.0	6.3	2.2	12.6
信仰別	【一般：無作為抽出】	全国	(1,098)	5.1	7.3	32.8	17.5	16.0	6.4	3.8	11.1
		本山所在エリア	(848)	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	【真宗10派】		(2,060)	4.6	2.2	17.9	23.9	21.4	8.9	2.3	18.6

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

回答者プロフィール

信仰する宗教

n=30以上の場合

[比率の差]
- 【一般・無作為抽出】全国 ＋10ﾎﾟｲﾝﾄ
- 【一般・無作為抽出】全国 ＋5ﾎﾟｲﾝﾄ
- 【一般・無作為抽出】全国 －5ﾎﾟｲﾝﾄ
- 【一般・無作為抽出】全国 －10ﾎﾟｲﾝﾄ

			n=	浄土真宗	浄土宗	真言宗	天台宗	臨済宗	曹洞宗	日蓮宗	その他仏教	宗派名が分からないが仏教	宗派にこだわりはないが仏教	仏教計	仏教以外の宗教	実家の宗教は仏教であるが、自分には信仰が無い	とくに信仰しているものはない
全体			(4,006)	61.5	1.8	1.4	0.3	0.5	2.1	1.4	0.8	1.8	1.2	72.8	1.4	5.9	19.8
信仰別	【一般：無作為抽出】	全国	(1,098)	16.6	2.4	3.6	0.5	0.9	5.3	3.1	1.4	3.8	3.0	40.4	2.8	11.0	45.7
		本山所在エリア	(848)	26.0	5.6	2.1	0.8	1.0	3.0	2.6	2.1	3.6	1.9	48.6	3.2	13.7	34.5
	【真宗10派】		(2,060)	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

1.価値観・宗教全般に関する意識・実態

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

寺院・仏教・僧侶に求めること①

寺院・仏教・僧侶が大切にすべきことは、
「先祖供養」「私欲や不正がなく謙虚であること」「丁寧な葬儀や法事の執行」「伝統や格式」が上位。

- 特徴として、真宗信仰者、男性よりも女性、高い年代層で、関心の高さに比例するように回答数が多くなる傾向が伺える。
- 真宗信仰の有無による特徴的な差異は見られなかった

Q8：寺院・仏教・僧侶が大切にすべきこと

※全員ベース

n=30以上の場合

：1位
：2位
：3位

※横方向順位

	n=	伝統や格式	興味を引くようなイベントの開催	気軽に教えを学べる場の提供	法話や講演会など	丁寧な葬儀や法事の執行	先祖供養	地域に開かれた行事の開催	社会貢献やボランティア活動	私欲や不正がなく謙虚であること	カリスマ性	親近感	その他	特にない
寺院	(4,006)	35.5	16.4	29.8	34.6	48.1	29.5	17.6	27.7	4.0	23.0	0.1	18.5
仏教	(4,006)	31.4	6.8	19.0	25.9	43.8	12.1	14.0	29.4	5.9	19.6	0.4	20.7
僧侶	(4,006)	18.4	5.1	24.3	45.5	40.6	11.9	16.1	45.7	9.9	29.3	0.3	18.2

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

寺院・仏教・僧侶に求めること②

寺院が大切にすべきこと

※全員ベース

n=30以上の場合
[比率の差]
全国 +10ポイント
全国 +5ポイント
全国 −5ポイント
全国 −10ポイント

		n=	伝統や格式	興味を引くようなイベントの開催	法話や講演会など気軽に教えを学べる場の提供	丁寧な葬儀や法事の執行	先祖供養	地域に開かれた行事の開催	社会貢献やボランティア活動	私欲や不正がなく謙虚であること	カリスマ性	親近感	その他	特にない
全体		(4,006)	35.5	16.4	29.8	34.6	48.1	29.5	17.6	27.7	4.0	23.0	0.1	18.5
信仰別	一般:無作為抽出 全国	(1,098)	30.5	12.1	23.1	31.4	39.6	24.6	13.3	26.8	3.2	17.1	0.3	26.2
	一般:無作為抽出 本山エリア	(848)	33.0	17.1	26.4	29.4	40.8	27.7	16.7	27.3	4.3	20.7	0.1	24.0
	真宗10派	(2,060)	39.2	18.4	34.9	38.4	55.6	32.8	20.2	28.4	4.3	27.2	0.0	12.1

※「全体」スコアで降順ソート

仏教が大切にすべきこと

※全員ベース

		n=	伝統や格式	興味を引くようなイベントの開催	法話や講演会など気軽に教えを学べる場の提供	丁寧な葬儀や法事の執行	先祖供養	地域に開かれた行事の開催	社会貢献やボランティア活動	私欲や不正がなく謙虚であること	カリスマ性	親近感	その他	特にない
全体		(4,006)	31.4	6.8	19.0	25.9	43.8	12.1	14.0	29.4	5.9	19.6	0.4	20.7
信仰別	一般:無作為抽出 全国	(1,098)	26.7	4.9	15.5	23.4	34.2	11.6	12.3	29.3	4.2	14.2	0.5	28.9
	一般:無作為抽出 本山エリア	(848)	25.3	7.5	15.3	20.6	36.5	10.3	12.0	27.7	5.7	20.0	0.6	27.9
	真宗10派	(2,060)	36.5	7.6	22.4	29.5	51.9	13.2	15.7	30.1	6.9	22.4	0.3	13.4

※「全体」スコアで降順ソート

僧侶が大切にすべきこと

※全員ベース

		n=	伝統や格式	興味を引くようなイベントの開催	法話や講演会など気軽に教えを学べる場の提供	丁寧な葬儀や法事の執行	先祖供養	地域に開かれた行事の開催	社会貢献やボランティア活動	私欲や不正がなく謙虚であること	カリスマ性	親近感	その他	特にない
全体		(4,006)	18.4	5.1	24.3	45.5	40.6	11.9	16.1	45.7	9.9	29.3	0.3	18.2
信仰別	一般:無作為抽出 全国	(1,098)	17.0	4.1	20.1	39.1	31.7	9.5	14.2	43.9	8.0	22.2	0.4	26.6
	一般:無作為抽出 本山エリア	(848)	15.8	4.7	19.8	39.6	33.0	10.6	14.6	43.8	9.3	27.0	0.1	24.6
	真宗10派	(2,060)	20.2	5.8	28.3	51.3	48.5	13.8	17.6	47.4	11.1	34.0	0.3	11.2

※「全体」スコアで降順ソート

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

人生観・人間関係観

人生観では、真宗10派で「仏教を学べば人生観が変わる」と回答する割合が他の層に比べ高いものの、上位には挙がっていない。
人間関係観は、「他者との関係作りは大切である」「自分の内面的なことにはなるべく踏み込まれたくない」と相反する考えが上位に並び、悩んでいる様子が窺い知れる。
また、真宗信仰の有無に関わらず、回答結果はほぼ同じとなった。

- 人生観は、「幸せになれるかどうかは自分の努力次第である」と考える人が最も多い。
  また、20～40代の比較的若い層で、「人生は苦である」「何が幸福なのか分からない」といった悩みとも取れる考えが高い。
- 人間関係観では、「他人といても孤独を感じることがある」「分かりあえる人とだけ付き合えばよい」とったネガティブな考えにおいて、年代が低い層ほど高くなる傾向がみられる。

Q12：人生観

※全員ベース

n=30以上の場合

[比率の差]
- 全国＋10ポイント
- 全国＋5ポイント
- 全国－5ポイント
- 全国－10ポイント

			n=	自分の努力次第である	幸せになれるかどうかは	平和が実現される	人間が皆理性的であれば	あれば幸福である	経済的に豊かで	人生は苦である	分からない	何が幸福なのか	世界に行く	人は死ぬと霊魂が死後の	なれば幸福である	全てが思い通りに	人生観が変わる	仏教を学べば	いずれ生まれ変わる	人は死んでも	生きていける	人は一人でも
全体			(4,006)	63.1	35.9	35.8	35.6	30.8	29.3	28.1	24.6	22.4	10.5
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(1,098)	62.2	33.1	37.3	36.2	32.8	27.8	27.3	18.1	22.1	12.1
		本山エリア	(848)	59.1	32.6	36.1	36.9	32.7	25.9	27.6	18.2	22.0	10.9
	真宗10派		(2,060)	65.3	38.7	34.8	34.8	29.0	31.5	28.6	30.8	22.6	9.5

表のスコアはあてまはる計：「あてはまる」「ややあてはまる」

Q13：人間関係観

※全員ベース

大切である	他者との関係作りは	自分の内面的なことにはなるべく踏み込まれたくない	他人といても孤独を感じることがある	分かりあえる人とだけ付き合えばよい	家族には何でも相談できる	一人でも多くの人と出会いたい	職場の人とはプライベートでは付き合いたくない	友人は多ければ多い方が良い	一人でも生きていける	インターネットやSNSの中では本音を出せる
67.6	55.7	43.4	41.7	40.7	31.2	26.8	22.8	12.9	9.5
65.8	57.2	44.4	44.9	34.7	28.8	29.4	20.2	15.5	9.5
64.9	56.2	47.0	43.1	38.8	27.7	28.9	19.4	11.3	10.0
69.6	54.6	41.3	39.5	44.7	33.9	24.5	25.5	12.3	9.4

※「全体（あてはまる計）」スコアで降順ソート

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

人生観・宗教観

人生を満足させるために必要なことは「感謝の心を忘れないこと」「信頼できる仲間や友達、家族がいること」が上位。
宗教に求めることは、「先祖の供養」「心のやすらぎや癒し」が突出しており、特に真宗信仰者でその傾向が強い結果となった。

- 人生を満足させるために必要なことでは、「自分の能力や技術を高めること」「財産や社会的地位をきずくこと」など、自分に関することは上位に挙がらなかった。また、「信仰心を持つこと」自体が人生を満足させるために必要とは考えられていないという結果となった。
- 年代が高い層ほど、「先祖の供養」「心のやすらぎや癒し」が高くなる傾向がある。
  また、宗教に対して「求めるものはない」という回答率が高い。

Q11：人生を満足させるために必要なこと

※全員ベース

n=30以上の場合
[比率の差]
全国 +10ﾎﾟｲﾝﾄ
全国 +5ﾎﾟｲﾝﾄ
全国 −5ﾎﾟｲﾝﾄ
全国 −10ﾎﾟｲﾝﾄ

			n=	感謝の心を忘れないこと	信頼できる仲間や友達、家族がいること	健康で長生きすること	あるがままの自分を受け入れること	楽しいことやワクワクする体験をたくさんすること	他の人とつながりをもつこと	自分の能力や技術を高めること	財産や社会的地位をきずくこと	信仰心を持つこと	その他
全体			(4,006)	25.8	20.5	17.5	14.9	6.2	4.7	3.5	3.1	3.0	0.7
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(1,098)	23.0	22.0	15.6	14.1	8.0	4.9	4.5	4.2	2.7	1.0
		本山エリア	(848)	23.6	20.9	17.0	14.8	7.1	4.7	4.4	4.2	2.0	1.3
	真宗10派		(2,060)	28.3	19.6	18.8	15.3	4.9	4.7	2.6	2.0	3.5	0.3

※「全体」スコアで降順ソート

Q7：宗教に求めること

※全員ベース

先祖の供養	心のやすらぎや癒し	人生の充実	正しい善悪の判断基準	商売繁盛、祈願成就、病気平癒	救い	真理や真実	世界平和	超能力の獲得	その他	求めるものはない
54.4	43.3	14.0	10.8	10.7	9.8	8.0	6.7	0.9	0.8	21.2
41.6	37.2	12.5	9.0	12.2	8.6	6.0	7.3	1.1	0.9	31.8
44.5	37.5	14.4	8.7	10.4	9.9	7.2	7.0	0.6	1.2	29.2
65.4	49.0	14.7	12.6	10.1	10.4	9.3	6.2	1.0	0.6	12.3

※「全体」スコアで降順ソート

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

２.浄土真宗に関する意識・実態

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

浄土真宗についての認知①

浄土真宗についての認知で上位に挙がるのは、「浄土真宗」「南無阿弥陀仏」「念仏」。
上位に挙がった項目の名称認知は9割前後と非常に高いが、意味まで理解している割合は半数以下となった。

- 名称認知で高いのは、「浄土真宗」「南無阿弥陀仏」「念仏」「阿弥陀如来」「浄土」の順。
- 詳細認知で高いのは、「親鸞」「浄土真宗」「南無阿弥陀仏」「法名」「念仏」の順。

Q14：浄土真宗についての認知(上位項目)

※全員ベース

n=30以上の場合

[比率の差]
- 全国＋10ポイント
- 全国＋5ポイント
- 全国－5ポイント
- 全国－10ポイント

			n=	浄土真宗	南無阿弥陀仏	念仏	阿弥陀如来	浄土	親鸞	法名	往生	門徒	本願	他力	御堂・御坊	回答個数平均
詳細認知：全体			(4,006)	32.2	31.2	30.5	26.8	26.8	33.0	30.8	26.4	28.0	16.1	20.5	12.9	7.6
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(1,098)	16.8	18.6	19.3	15.8	15.6	19.5	16.1	16.3	13.6	7.9	12.8	6.6	6.2
		本山エリア	(848)	21.9	22.7	22.5	20.5	20.2	25.3	21.7	19.3	19.6	12.0	16.2	9.0	7.2
	真宗10派		(2,060)	44.7	41.4	39.7	35.3	35.4	43.3	42.4	34.6	39.1	22.2	26.4	17.9	8.1

表のスコアは「意味や内容まで知っている」

名称認知：全体			(4,006)	95.4	92.8	90.7	88.1	87.9	83.1	81.0	76.3	72.2	70.5	66.6	55.1	13.1
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(1,098)	89.0	89.2	85.2	81.2	79.0	72.3	67.1	66.4	55.4	57.0	54.9	42.9	10.9
		本山エリア	(848)	92.6	90.6	88.0	86.9	87.0	80.7	73.5	71.0	66.4	65.6	60.6	47.0	12.1
	真宗10派		(2,060)	100.0	95.7	94.7	92.3	93.0	89.7	91.4	83.8	83.5	79.8	75.4	64.9	14.6

表のスコアは「意味や内容まで知っている」+「名前だけは知っている」

※「名称認知：全体」スコアで降順ソート

※次頁へ続く

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

浄土真宗についての認知②

Q14：浄土真宗についての認知(下位項目)

※全員ベース

n=30以上の場合

[比率の差]
- 全国 +10ポイント
- 全国 +5ポイント
- 全国 −5ポイント
- 全国 −10ポイント

			n=	報恩講	歎異抄	名号	正信偈	悪人正機	浄土三部経	真宗教団連合	少欲知足	教行信証	和顔愛語	摂取不捨	御同朋	回答個数平均
詳細認知：全体			(4,006)	14.5	10.6	6.7	9.1	7.6	5.5	4.1	5.7	5.0	5.1	3.7	4.3	7.6
信仰別	一般:無作為抽出	全国	(1,098)	4.5	6.4	2.8	3.1	5.7	2.1	1.9	4.6	2.2	2.7	2.5	1.6	6.2
		本山エリア	(848)	12.3	8.4	3.8	5.8	5.0	4.2	3.2	3.8	3.1	4.2	2.3	2.6	7.2
	真宗10派		(2,060)	20.7	13.8	10.0	13.8	9.7	7.8	5.7	7.0	7.2	6.7	4.9	6.4	8.1

表のスコアは「意味や内容まで知っている」

名称認知：全体			(4,006)	44.3	42.8	29.3	27.2	25.9	25.7	25.4	21.7	21.4	20.6	20.2	19.9	13.1
信仰別	一般:無作為抽出	全国	(1,098)	23.5	31.6	17.9	13.4	17.2	14.7	16.5	16.5	13.3	13.6	14.8	12.4	10.9
		本山エリア	(848)	40.7	38.7	22.7	20.6	19.6	18.1	21.8	17.7	15.6	16.4	16.5	13.4	12.1
	真宗10派		(2,060)	56.9	50.6	38.2	37.3	33.2	34.7	31.7	26.2	28.1	26.1	24.6	26.6	14.6

表のスコアは「意味や内容まで知っている」+「名前だけは知っている」

※「名称認知：全体」スコアで降順ソート

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

寺院・僧侶との関わり、報恩講の参拝経験①

一般：無作為抽出(全国)の浄土真宗との関わりは、寺院参拝経験4割、僧侶に知り合いがいる1割、報恩講参拝経験は6%となる。
真宗10派では、報恩講参拝経験が2割半ばに上る。

- 浄土真宗の寺院は参拝したことがあるが、僧侶の知り合いは少ないという結果になった。
- 報恩講は、真宗10派でも70代以外の全ての年代で「報恩講を知らない」が「参拝したことがある」が上回る結果となった。また、「参拝したことがある」「機会があれば参拝したい」は半数以下となった。
- 福井県以外の本山所在エリアでも、「報恩講を知らない」という回答が最も多かった。

Q15：寺院との関わり

※浄土真宗認知者ベース

n=30以上の場合

[比率の差]
- 全国 +10ﾎﾟｲﾝﾄ
- 全国 +5ﾎﾟｲﾝﾄ
- 全国 −5ﾎﾟｲﾝﾄ
- 全国 −10ﾎﾟｲﾝﾄ

■浄土真宗の「寺院」に参拝したことがある
□浄土真宗の「寺院」に参拝したことはないが、知っている
■浄土真宗の「寺院」は知らない

			n=	浄土真宗の「寺院」に参拝したことがある	浄土真宗の「寺院」に参拝したことはないが、知っている	浄土真宗の「寺院」は知らない	認知計
全体			(3,822)	64.2	15.2	20.7	79.3
信仰別	一般:無作為抽出	全国	(977)	40.1	19.4	40.4	59.6
		本山エリア	(785)	52.3	15.4	32.3	67.7
	真宗10派		(2,060)	80.1	13.1	6.9	93.1

※認知計（「浄土真宗の「寺院」に参拝したことがある」＋「浄土真宗の「寺院」に参拝したことはないが、知っている」）

Q16：僧侶との関わり

※浄土真宗認知者ベース

■浄土真宗の「僧侶」に知り合いがいる
□知り合いではないが、浄土真宗の「僧侶」を知っている
■浄土真宗の「僧侶」は知らない

			n=	浄土真宗の「僧侶」に知り合いがいる	知り合いではないが、浄土真宗の「僧侶」を知っている	浄土真宗の「僧侶」は知らない	認知計
全体			(3,822)	24.7	31.8	43.5	56.5
信仰別	一般:無作為抽出	全国	(977)	11.5	18.6	69.9	30.1
		本山エリア	(785)	16.1	20.7	63.1	36.9
	真宗10派		(2,060)	34.3	42.2	23.5	76.5

※認知計（「浄土真宗の「僧侶」に知り合いがいる」＋「知り合いではないが、浄土真宗の「僧侶」を知っている」）

Q21：報恩講の参拝経験

※全員ベース

■参拝したことがある
■機会があれば参拝したい（寺院から案内はあった）
□機会があれば参拝したい（寺院から案内がなかった）
■今後も参拝する予定はない（寺院から案内はあった）
□今後も参拝する予定はない（寺院から案内がなかった）
□報恩講を知らない

			n=	参拝したことがある	機会があれば参拝したい（寺院から案内はあった）	機会があれば参拝したい（寺院から案内がなかった）	今後も参拝する予定はない（寺院から案内はあった）	今後も参拝する予定はない（寺院から案内がなかった）	報恩講を知らない	参拝意向計
全体			(4,006)	16.0	8.3	8.7	7.5	14.9	44.7	16.9
信仰別	一般:無作為抽出	全国	(1,098)	5.6	4.5	6.5	3.4	12.5	67.6	10.9
		本山エリア	(848)	10.6	3.9	6.1	6.9	19.3	53.1	10.1
	真宗10派		(2,060)	23.7	12.1	10.9	9.9	14.4	29.1	22.9

※参拝意向計（「機会があれば参拝したい（寺院から案内はあった）」＋「機会があれば参拝したい（寺院から案内がなかった）」）

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

報恩講の参拝経験②

浄土真宗信仰者で、
「浄土真宗の寺院が行う報恩講への参拝経験」と
「宗派・本山行事の認知経路」との相関関係を抽出した。

- 報恩講の参拝経験や、「機会があれば参拝したい」という要望は、宗派・本山行事を含む住職からの日常的なはたらきかけが大きく影響している。
- 住職からのはたらきかけが、「機会があれば参拝したい」につながる要因として、「宗派・本山が発行する機関誌」の活用が有効に作用している。
- 寺院からの案内がないものの、「機会があれば参拝したい」という人は、宗派・本山のホームページから情報を得ている傾向が高い。
- 報恩講に「機会があれば参拝したい」という要望と、「宗派・本山行事の情報を得ていること」には、一定の相関関係が認められる。

※浄土真宗信仰者ベース

Q24 宗派・本山行事の認知経路		n=	菩提寺の住職からの電話や直接の誘い	菩提寺の住職からの手紙（はがき）	宗派・本山から送られてくる新聞	宗派・本山が発行する機関誌	宗派・本山のホームページ	宗派・本山が発行するチラシやポスター	その他	宗派・本山行事の情報は得ていない
全体		(2,434)	10.1	21.6	6.0	8.3	9.4	4.7	1.5	54.4
Q21 真宗の寺院が行う報恩講への参拝経験	参拝したことがある	(563)	21.4	32.7	12.1	14.1	12.6	9.4	3.1	31.7
	参拝したことはないが、機会があれば参拝したい（寺院から案内はあった）	(296)	14.9	43.8	7.5	18.6	14.9	6.4	1.0	21.7
	参拝したことはないが、機会があれば参拝したい（寺院から案内がなかった）	(268)	8.9	20.6	4.5	9.7	16.8	5.2	1.1	46.3
	参拝したことがなく、今後も参拝する予定はない（寺院から案内はあった）	(245)	7.0	26.6	10.5	7.4	7.4	5.3	1.2	45.7
	参拝したことはなく、今後も参拝する予定はない（寺院から案内がなかった）	(362)	5.1	8.3	1.5	1.9	3.6	1.1	1.9	78.9
	報恩講を知らない	(700)	3.3	8.7	1.7	2.3	5.4	1.6	0.6	80.1

n=30以上の場合

[比率の差]
- 全体 +10 ポイント
- 全体 +5 ポイント
- 全体 −5 ポイント
- 全体 −10 ポイント

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

浄土真宗の強み

浄土真宗の強みは分散しており、「親しみやすさ」「通夜や葬儀の執行」「教えの分かりやすさ」「伝統を伝えること」が上位に挙がる。弱みとして高く挙がる項目はない。

- 真宗10派は、すべての項目で一般：無作為抽出の回答数を上回り、強みを多く挙げる傾向にある。
  また、一般：無作為抽出の70代、真宗10派の70代は全般的に回答率が高く、強みを多く挙げている。

Q17：浄土真宗の強み

※浄土真宗認知者ベース

			n=	親しみやすさ	通夜や葬儀の執行	教えの分かりやすさ	伝統を伝えること	仏教を伝えること	法話や講演	教えの内容や確かさ	信仰心のあつさ	勤行（お勤め）の作法や内容	僧侶の姿勢	迷信に惑わされないこと	苦しいとき・悩みのあるときにすがれること	世界平和への貢献	社会貢献・ボランティア活動	祈祷がないこと	熱心な布教活動
全体			(3,822)	39.4	38.9	36.1	36.0	33.9	30.8	27.7	26.4	25.4	25.2	23.8	21.3	18.8	17.1	16.5	11.9
信仰別	一般:無作為抽出	全国	(977)	25.7	27.9	26.0	31.0	28.6	23.2	19.8	23.2	19.0	18.7	20.9	18.9	17.8	17.6	12.1	11.2
		本山エリア	(785)	31.3	28.7	25.9	28.8	27.7	20.6	16.9	20.1	16.3	16.4	16.3	15.3	16.8	14.5	9.9	9.0
	真宗10派		(2,060)	48.9	48.0	44.9	41.1	38.9	38.4	35.6	30.3	31.9	31.6	28.1	24.6	20.0	17.8	21.1	13.3

表のスコアは「強みと思う」

※「全体」スコアで降順ソート

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

浄土真宗の僧侶に対するイメージ

浄土真宗の僧侶に対するイメージは、ポジティブなもの(A)がネガティブなもの(B)を上回る。
イメージ間で大きな差異はみられず、上位に挙がるイメージは「身だしなみが整っている」「親しみがある」「勉強熱心である」。

Q18：僧侶に対するイメージ

※浄土真宗認知者ベース

全体

(n=3,822)

【A】	Aに近い・計	Aの方に近い	ややAの方に近い	ややBの方に近い	Bの方に近い	(%)	Bに近い・計	【B】
親しみがある	70.3	13.2	57.1	25.7	4.0		29.7	近寄りがたい
私欲・不正がない	69.3	7.3	62.0	26.1	4.6		30.7	うしろ暗い
質素な私生活	65.9	8.0	57.9	29.4	4.6		34.1	派手な私生活
尊敬できる	75.6	9.7	65.8	20.8	3.7		24.4	尊敬できない
対応が早い	70.3	7.0	63.4	26.9	2.8		29.7	対応が遅い
勉強熱心である	79.4	10.9	68.5	17.9	2.7		20.6	不勉強である
身だしなみが整っている	88.0	16.9	71.1	10.5	1.5		12.0	身だしなみが乱れている
親身になって話を聞いてくれる	76.8	10.6	66.3	20.5	2.7		23.2	親身になって話を聞いてくれない

信仰別　一般：無作為抽出　全国

(n=977)

【A】	Aに近い・計	Aの方に近い	ややAの方に近い	ややBの方に近い	Bの方に近い	(%)	Bに近い・計	【B】
親しみがある	58.8	6.7	52.1	34.8	6.4		41.2	近寄りがたい
私欲・不正がない	66.6	5.1	61.5	28.8	4.6		33.4	うしろ暗い
質素な私生活	66.7	7.8	59.0	28.4	4.9		33.3	派手な私生活
尊敬できる	73.0	5.9	67.0	22.8	4.2		27.0	尊敬できない
対応が早い	65.5	3.5	62.0	30.4	4.1		34.5	対応が遅い
勉強熱心である	78.6	8.3	70.3	18.3	3.1		21.4	不勉強である
身だしなみが整っている	86.9	12.8	74.1	11.4	1.7		13.1	身だしなみが乱れている
親身になって話を聞いてくれる	74.8	6.6	68.3	22.5	2.7		25.2	親身になって話を聞いてくれない

信仰別　一般：無作為抽出　本山エリア

(n=785)

【A】	Aに近い・計	Aの方に近い	ややAの方に近い	ややBの方に近い	Bの方に近い	(%)	Bに近い・計	【B】
親しみがある	62.5	8.6	53.8	32.0	5.5		37.5	近寄りがたい
私欲・不正がない	63.9	4.0	59.9	29.9	6.2		36.1	うしろ暗い
質素な私生活	63.4	7.4	56.0	30.3	6.3		36.6	派手な私生活
尊敬できる	69.1	6.1	63.0	25.1	5.8		30.9	尊敬できない
対応が早い	63.4	3.3	60.2	33.1	3.5		36.6	対応が遅い
勉強熱心である	74.3	7.8	66.5	21.9	3.8		25.7	不勉強である
身だしなみが整っている	84.5	11.1	73.4	13.1	2.4		15.5	身だしなみが乱れている
親身になって話を聞いてくれる	70.5	7.4	63.1	25.1	4.4		29.5	親身になって話を聞いてくれない

信仰行別　真宗10派

(n=2,060)

【A】	Aに近い・計	Aの方に近い	ややAの方に近い	ややBの方に近い	Bの方に近い	(%)	Bに近い・計	【B】
親しみがある	78.8	18.0	60.7	18.9	2.3		21.2	近寄りがたい
私欲・不正がない	72.7	9.6	63.1	23.3	3.9		27.3	うしろ暗い
質素な私生活	66.6	8.4	58.1	29.6	3.8		33.4	派手な私生活
尊敬できる	79.2	12.9	66.4	18.1	2.6		20.8	尊敬できない
対応が早い	75.2	10.0	65.2	22.9	1.9		24.8	対応が遅い
勉強熱心である	81.8	13.4	68.4	16.1	2.1		18.2	不勉強である
身だしなみが整っている	89.8	21.1	68.7	9.2	1.0		10.2	身だしなみが乱れている
親身になって話を聞いてくれる	80.2	13.7	66.6	17.8	2.0		19.8	親身になって話を聞いてくれない

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

信仰していて良かった場面・僧侶の法話に対する印象

浄土真宗を信仰していて良かったと思うのは、「葬儀や法事を行ったとき」が突出。「法話を聴いたとき」「お経を聞いたとき」と続く。
また、「良かったと思ったことはない」が、「僧侶・教えに触れたとき」よりも上位に挙がっている。
法話・講演に対する印象は、真宗10派で「感銘を受けた」「もっと聞きたいと感じた」「価値観が変わった」と好意的な意見が上位に挙がる。

- 信仰していて良かったと思う場面では、真宗10派の70代が多くの場面を選択している。
- 僧侶の法話・講演に対する印象は、真宗10派で全般的に高く、特に「感銘を受けた」と回答する割合は4割に上る。
  一般：無作為抽出では、「聞いたことがない」が半数を超える。

Q19：信仰していて良かったと思う場面

※浄土真宗信仰者ベース

n=30以上の場合
[比率の差]
全国 +10ポイント
全国 +5ポイント
全国 −5ポイント
全国 −10ポイント

			n=	葬儀や法事を行ったとき	法話を聴いたとき	お経を聞いたとき	浄土真宗の寺院に参拝したとき	僧侶の人柄に触れたとき	真宗の教えに触れたとき	お経を自分でお勤めしたとき	本山に団体で参拝したとき	お布施を払ったとき	その他	良かったと思ったことはない
全体			(2,462)	62.4	33.1	22.5	19.5	14.8	14.3	8.0	3.9	2.3	0.6	17.5
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(182)	59.9	24.7	18.7	15.9	11.0	7.1	7.7	4.9	3.3	0.5	23.6
		本山エリア	(220)	58.4	25.7	18.9	14.8	10.4	13.6	8.0	5.8	2.0	-	22.6
	真宗10派		(2,060)	63.1	34.7	23.2	20.3	15.7	15.0	8.0	3.6	2.3	0.7	16.4

※「全体」スコアで降順ソート

Q20：僧侶の法話・講演に対する印象

※全員ベース

n=	感銘を受けた	もっと聞きたいと感じた	話が長いと感じた	何も感じなかった	価値観が変わった	話が短いと感じた	不要だと感じた	その他	聞いたことがない
(4,006)	26.1	14.5	12.8	11.7	11.3	3.1	2.7	2.0	32.7
(1,098)	13.5	7.7	9.3	7.5	5.0	3.1	2.3	1.1	58.7
(848)	12.9	9.0	12.0	11.3	5.7	1.8	3.1	1.9	51.4
(2,060)	38.4	20.4	15.0	14.2	16.9	3.6	2.8	2.6	11.2

※「全体」スコアで降順ソート

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

宗派・本山行事の認知経路

真宗10派で約５割の人が、宗派・本山行事について何らかの情報を得ており、その認知経路は「菩提寺の住職からの手紙（はがき）」「菩提寺の住職からの電話や直接の誘い」の順に上位に挙がる。
真宗10派の20～40代で、「宗派・本山のホームページ」から情報を入手する傾向が高い。

- 宗派・本山行事について、「菩提寺からは何も連絡がない」が、真宗10派で約７割にのぼる。

n=30以上の場合
[比率の差]
【一般・無作為抽出】全国 ＋10ﾎﾟｲﾝﾄ
【一般・無作為抽出】全国 ＋5ﾎﾟｲﾝﾄ
【一般・無作為抽出】全国 －5ﾎﾟｲﾝﾄ
【一般・無作為抽出】全国 －10ﾎﾟｲﾝﾄ

			n=	菩提寺の住職からの電話や直接の誘い	菩提寺の住職からの手紙（はがき）	宗派・本山から送られてくる新聞	宗派・本山が発行する機関誌	宗派・本山のホームページ	宗派・本山が発行するチラシやポスター	その他	宗派・本山行事の情報は得ていない	菩提寺からは何も連絡がない
全体			(3,533)	7.8	17.1	4.5	6.5	8.1	4.0	1.5	63.3	78.0
信仰別	【一般：無作為抽出】	全国	(759)	3.8	10.0	2.1	4.0	5.8	3.2	0.7	78.8	88.0
		本山所在エリア	(714)	4.3	10.1	2.5	4.6	6.7	3.9	1.8	73.8	86.9
	【真宗10派】		(2,060)	10.5	22.2	6.1	8.1	9.4	4.4	1.7	53.9	71.2
信仰・性別	【一般：無作為抽出】全国	男性	(390)	4.4	11.0	2.3	4.9	7.9	3.1	0.8	76.7	86.7
		女性	(369)	3.3	8.9	1.9	3.0	3.5	3.3	0.5	81.0	89.4
	【真宗10派】	男性	(1,200)	11.4	23.2	6.3	8.4	9.8	4.4	2.2	52.3	69.5
		女性	(860)	9.2	20.7	5.9	7.7	8.7	4.3	1.0	56.1	73.5
信仰・年代別	【一般：無作為抽出】全国	20代	(72)	5.6	11.1	4.2	9.7	11.1	6.9	1.4	70.8	87.5
		30代	(93)	5.4	6.5	4.3	4.3	10.8	2.2	1.1	78.5	90.3
		40代	(135)	2.2	5.2	0.7	2.2	3.7	2.2	0.7	85.2	93.3
		50代	(127)	3.1	10.2	1.6	1.6	1.6	0.8	-	85.0	88.2
		60代	(184)	1.6	10.3	1.6	2.2	3.3	2.7	1.1	79.3	88.6
		70代	(148)	6.8	15.5	2.0	6.8	8.8	5.4	-	70.9	81.1
	【真宗10派】	20代	(136)	9.6	20.6	5.1	11.0	15.4	7.4	0.7	57.4	74.3
		30代	(251)	9.6	13.1	5.6	5.6	15.1	7.2	1.2	59.0	79.7
		40代	(284)	9.9	14.8	3.2	8.1	11.6	1.8	1.4	61.3	78.9
		50代	(329)	9.4	21.9	5.8	7.9	9.4	3.6	1.2	54.1	71.4
		60代	(595)	9.6	26.9	6.7	7.2	6.9	4.0	2.0	51.5	67.5
		70代	(464)	13.4	26.1	8.0	9.9	6.3	4.5	2.4	48.4	65.4
信仰・エリア別	【一般：無作為抽出】本山所在エリア	福井県	(191)	9.5	15.3	3.6	4.2	5.9	2.6	1.3	65.0	76.7
		三重県	(167)	2.0	13.0	1.8	4.0	3.8	4.8	0.6	78.6	87.0
		滋賀県	(173)	4.0	5.2	1.2	5.8	6.9	3.5	1.2	78.0	91.3
		京都府	(183)	1.1	6.6	3.3	4.4	9.9	5.0	3.8	74.7	93.4
信仰度合別	信仰があつい		(1,600)	12.0	23.8	7.7	11.3	12.7	6.2	1.9	46.4	68.6
	信仰があつくない		(1,933)	4.3	11.5	1.9	2.5	4.3	2.2	1.1	77.2	85.7

※宗派/本山 認知者ベース

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

参加したい行事・イベント①

浄土真宗の寺院・本山で参加したい行事・イベントは、「宝物や仏像などの展覧会」「屋台が立ち並ぶ縁日」「教えについての法話や講演会・シンポジウム」が上位に挙がり、家族での参加意向が高い。
また、参加したいものがないと回答する割合が半数を超える。

- 真宗10派の女性で参加意向が高い結果となった。

Q27：行事・イベントの参加意向

※全員ベース

n=30以上の場合

：1位
：2位
：3位

※横方向順位	n=	伝統的な儀式による大規模な法要	音楽や解説を交えた分かりやすく現代的な法要	教えについての法話や講演会・シンポジウム	宝物や仏像などの展覧会	ゆかりの地などを巡る研修旅行	親鸞や教えをテーマとした演劇や映画	有名人や芸能人が参加するイベント	屋台が立ち並ぶ縁日	お経のお勤めの練習会	参加したいものはない
一人で参加したいもの	(4,006)	8.5	9.1	13.9	17.6	11.4	10.0	6.6	6.8	10.9	61.1
家族で参加したいもの	(4,006)	13.2	10.5	10.3	18.8	12.3	10.1	11.5	26.8	7.8	55.3
友人と参加したいもの	(4,006)	3.2	5.4	3.7	9.1	6.7	3.9	9.9	14.4	2.5	70.3

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

参加したい行事・イベント②

Q27：行事・イベントの参加意向

※全員ベース

一人で参加したいもの

n=30以上の場合

[比率の差]
- 全国 +10ﾎﾟｲﾝﾄ
- 全国 +5ﾎﾟｲﾝﾄ
- 全国 −5ﾎﾟｲﾝﾄ
- 全国 −10ﾎﾟｲﾝﾄ

			n=	伝統的な儀式による大規模な法要	音楽や解説を交えた分かりやすく現代的な法要	教えについての法話や講演会・シンポジウム	宝物や仏像などの展覧会	ゆかりの地などを巡る研修旅行	親鸞や教えをテーマとした演劇や映画	有名人や芸能人が参加するイベント	屋台が立ち並ぶ縁日	お経のお勤めの練習会	参加したいものはない
全体			(4,006)	8.5	9.1	13.9	17.6	11.4	10.0	6.6	6.8	10.9	61.1
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(1,098)	6.7	7.5	9.7	14.4	7.8	7.0	5.5	5.9	7.4	70.6
		本山エリア	(848)	6.6	6.2	10.5	15.5	7.8	6.7	5.0	4.6	8.1	67.3
	真宗10派		(2,060)	10.3	11.1	17.5	20.2	14.7	13.0	7.8	8.2	14.0	53.5

家族で参加したいもの

			n=	伝統的な儀式による大規模な法要	音楽や解説を交えた分かりやすく現代的な法要	教えについての法話や講演会・シンポジウム	宝物や仏像などの展覧会	ゆかりの地などを巡る研修旅行	親鸞や教えをテーマとした演劇や映画	有名人や芸能人が参加するイベント	屋台が立ち並ぶ縁日	お経のお勤めの練習会	参加したいものはない
全体			(4,006)	13.2	10.5	10.3	18.8	12.3	10.1	11.5	26.8	7.8	55.3
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(1,098)	7.7	6.9	6.3	12.5	7.9	5.8	8.7	23.2	4.6	64.6
		本山エリア	(848)	8.1	8.7	5.6	17.2	10.6	6.4	9.7	26.1	5.8	60.9
	真宗10派		(2,060)	18.2	13.1	14.3	22.9	15.3	13.9	13.7	28.9	10.4	48.1

友人と参加したいもの

			n=	伝統的な儀式による大規模な法要	音楽や解説を交えた分かりやすく現代的な法要	教えについての法話や講演会・シンポジウム	宝物や仏像などの展覧会	ゆかりの地などを巡る研修旅行	親鸞や教えをテーマとした演劇や映画	有名人や芸能人が参加するイベント	屋台が立ち並ぶ縁日	お経のお勤めの練習会	参加したいものはない
全体			(4,006)	3.2	5.4	3.7	9.1	6.7	3.9	9.9	14.4	2.5	70.3
信仰別	一般：無作為抽出	全国	(1,098)	2.2	3.8	2.8	8.1	5.6	3.2	8.9	11.9	2.6	75.0
		本山エリア	(848)	2.3	5.5	2.4	7.2	5.3	3.0	10.2	14.7	1.7	70.9
	真宗10派		(2,060)	4.1	6.3	4.7	10.3	7.9	4.7	10.3	15.7	2.8	67.6

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

参加したい行事・イベント（自由回答）

Q28：参加したい浄土真宗の行事・イベント

	内容	回答数	率
■	提案	1181	29.8%
■	意見・要望	240	6.1%
■	特にない・不明	2339	59.1%
■	参加したくない	201	5.1%
	n =	3961	100.0%

	内容	回答数	率
■	法話・講演等教えに関する行事	278	23.5%
■	体験型の行事・催事	122	10.3%
■	歴史・建物・宝物等の展覧催事	109	9.2%
■	縁日・祭り	108	9.1%
■	コンサート等音楽系催事	78	6.6%
■	実用的な講習会・勉強会	75	6.4%
■	家族・子ども向けの行事	62	5.2%
■	伝統行事・法要	61	5.2%
■	観光・ツアー	34	2.9%
■	有名人・芸能人	27	2.3%
■	悩み相談・僧侶との対話	26	2.2%
■	ボランティア活動	19	1.6%
■	演劇・映画・アニメ等	19	1.6%
■	婚活・出会い	14	1.2%
■	ライトアップ	13	1.1%
■	その他	136	11.5%
	n =	1181	100.0%

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

寺院に対する不満（自由回答）

Q29：寺院に対する不満

■	不満あり	1257	31.7%
■	特にない・興味がない等	2670	67.4%
■	肯定	34	0.9%
	n =	3961	100.0%

	内容	回答数	率
■	お布施、寄付等に対する不満	374	29.8%
■	疎遠、近寄りがたい	278	22.1%
■	行動、態度、姿勢に対する不満	170	13.5%
■	行動、態度、姿勢に対する不満（金銭・生活面）	139	11.1%
■	教化に関する不満	102	8.1%
■	施設に関する不満	87	6.9%
■	税金関係の不満	25	2.0%
■	複合的な不満	16	1.3%
■	その他	66	5.3%
	n =	1257	100.0%

【お布施、金銭要求に対する不満】は、「布施が高い」「金額が不明瞭」「寄附の回数が多い」など。
※「金儲け主義」「お布施の額で対応が違う」「贅沢」など、僧侶の資質に関わる内容については
【行動、態度、姿勢に対する不満（金銭・生活面）】としてまとめた。

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

僧侶に対する不満（自由回答）

Q30：僧侶に対する不満

	内容	回答数	率
■	不満あり	1146	28.9%
■	特にない・興味がない等	2719	68.6%
■	肯定	96	2.4%
	n =	3961	100.0%

	内容	回答数	率
■	行動、態度、姿勢に対する不満	396	34.6%
■	行動、態度、姿勢に対する不満（金銭・生活面）	219	19.1%
■	法話、教化、修学に対する不満	211	18.4%
■	疎遠、近寄りがたい	155	13.5%
■	お布施、寄付等に対する不満	69	6.0%
■	複合的な不満	41	3.6%
■	その他	55	4.8%
	n =	1146	100.0%

【行動、態度、姿勢に対する不満】は、「上から目線」「品が無い」「信頼できない」など。
【法話、教化、修学に対する不満】は、「勉強不足」「お経が下手」「法話が無い」など。

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

まとめ

❶ 価値感・宗教全般に関する意識・実態

- 人生観では「幸せになれるかどうかは自分の努力次第である」と考える人が最も多い一方、人生を満足させるために必要なこととして「感謝の心を忘れないこと」や「信頼できる仲間や友達、家族がいること」が上位に挙がった。
  また、人間関係においては「他者との関係作りは大切である」が突出する一方で、「自分の内面的なことにはなるべく踏み込まれたくない」という一見相反する価値観が次に続いた。
- そのような中で、寺院・仏教・僧侶に求められることは、「先祖供養」や「丁寧な葬儀や法事の執行」が上位に挙がり、
  また宗教全般に求めることとしても、「先祖の供養」が突出して挙げられている。
  また、その傾向に真宗信仰の有無による差異はあまり見られず、むしろ個人の信仰心の自覚度合いに比例して高まっている。
- 個人の内面的な問題に対して、仏教や僧侶は問題解決の対象としてはあまり意識されておらず、また信仰心＝先祖供養という宗教感を持つ人が多いと言える。ただし、「先祖供養」という表現に込められた個々人の宗教的感情については丁寧に読み解く必要があると考える。

❷ 浄土真宗に関する意識・実態

- 自覚的に浄土真宗の信仰を持つ人においても、「念仏」や「浄土」と言った言葉の内容まで理解している割合は半数以下である。また、報恩講に至っては70代以外の全ての年代で「報恩講を知らない」が「参拝したことがある」を上回る結果となった。
- 浄土真宗の寺院・僧侶との関わりについては、浄土真宗の強みとして「親しみやすさ」が最も上位に挙げられ、僧侶に対しても肯定的な意見が多いものの、真宗10派でも「寺院に参拝したことがある」が８割を超えるのに対して、「僧侶に知り合いがいる」割合は３．５割に満たず、僧侶の姿が認識されていない現状が明らかになった。
- 僧侶の法話・講演に対する印象として、真宗10派で約４割の人が「感銘を受けた」と答えており、参加したい行事・イベントについても、自由回答では「法話・講演等教えに関する行事」に対する要望が多い。その多くは各本山や寺院で既に実施されているものであるが、充分に浸透していない現状が明らかになった。
- 寺院・僧侶に対する不満では、全体の約３割が何らかの不満を示しており、その多くは僧侶の態度や姿勢、さらにそれらに起因する布施や金銭要求に対する不満が多く出された。また、調査全体を通じて真宗信仰の有無による特徴的な認知の差異は出ておらず、僧侶に対する不信や葬儀・法事以外での付き合いが薄いといった現状がその背景にあることが読み取れる。

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

本調査の照会先

〒600-8107

京都府京都市下京区烏丸通七条上ル　真宗大谷派宗務所内

真宗教団連合事務総局

TEL:075-371-9181

第一版　　2017年11月22日

© SHINSHU KYODAN RENGO 2017

真宗教団連合

SHINSYU KYODAN RENGO